



【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース】

15	末梢神経の機能解剖と触診（正中神経、尺骨神経、橈骨神経、坐骨神経、大腿神経）。臨床場면을想定して実施する。	講義・実技	末梢神経の触診方法の予習復習をする。	4
試				

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	50	0	0	0	0	50
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	筆記試験 70%、実技試験 30%で判断する。筆記試験は、教科書ならびに授業中のスライド、配布するプリントの範囲から出題する。	試験結果に関する講評と解説を行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	運動器系理学療法（徒手理学療法）を中心に、理学療法士として病院、整形外科診療所、スポーツ現場での実務経験あり。
実践的授業の内容	主に運動器疾患に対する臨床場면을想定した触診法について、痛みや可動域制限の原因組織の特定できる技術を練習する。
そ の 他	動きやすい服装で参加すること。 受講態度に問題がある学生は退室をしてもらうので注意すること。 受講態度に問題がある学生は、評価の対象外とすることがある。 今後の感染症の状況など、社会情勢に応じて再度シラバスの変更が生じる可能性がある。

